

平成30年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立雑賀小学校)

(1) 学力調査結果から見られた傾向

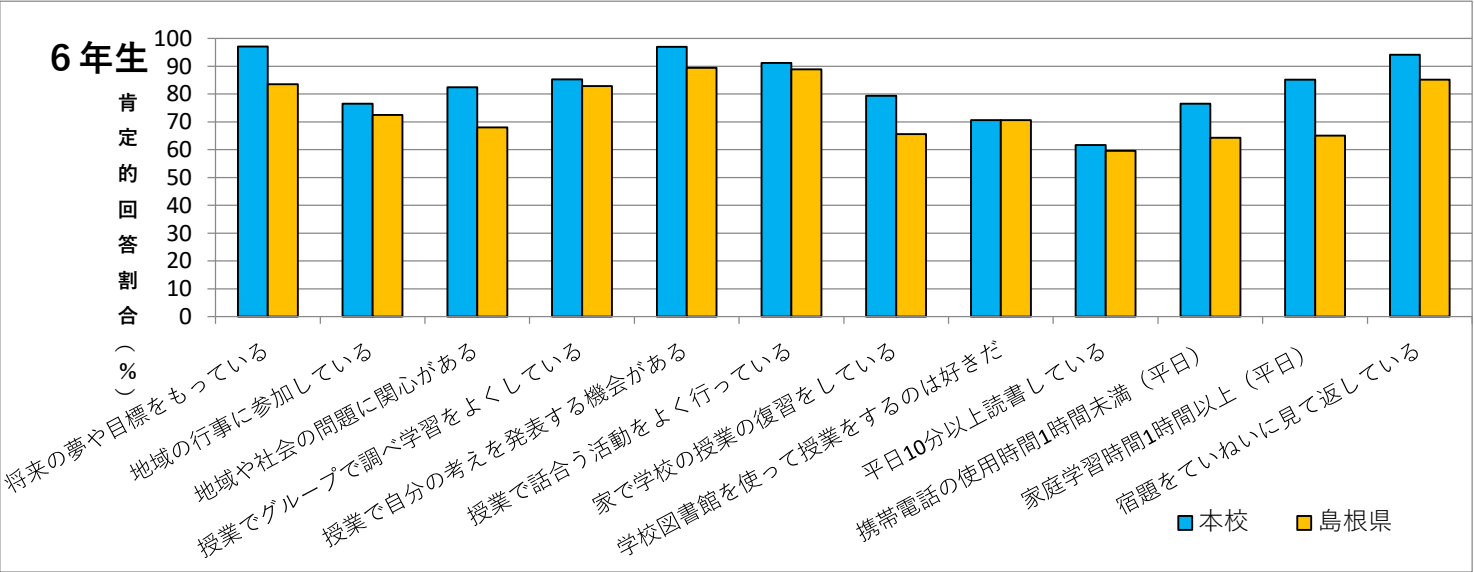
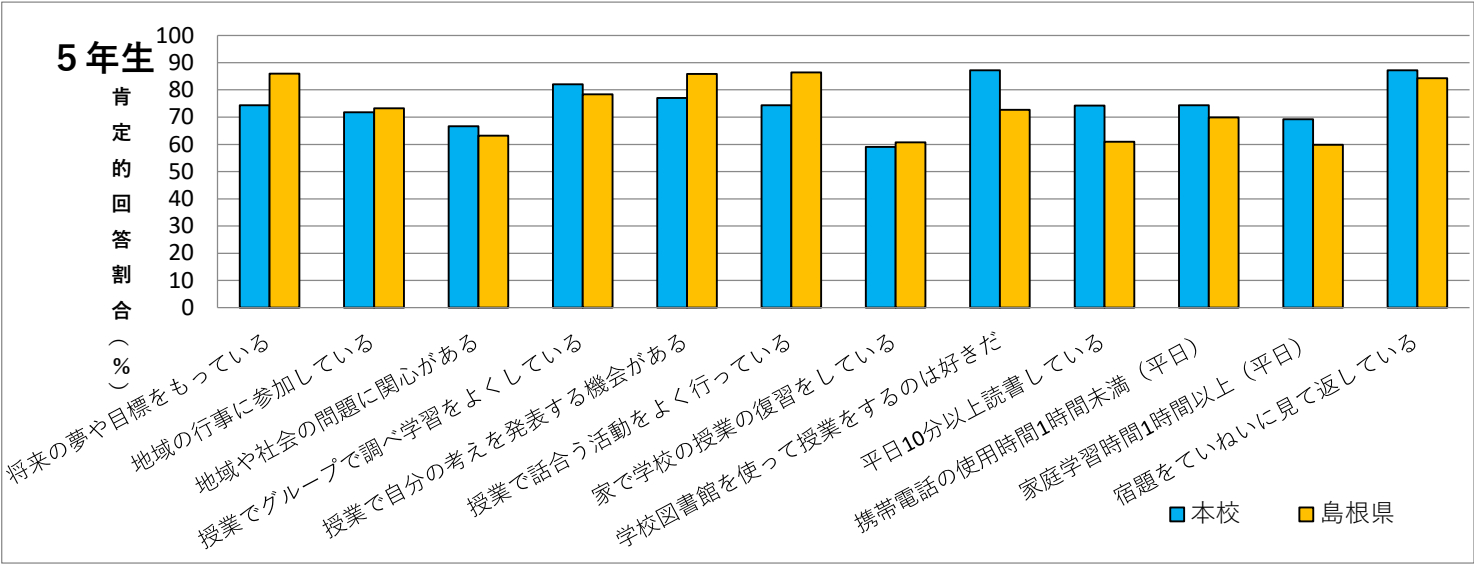
		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○平均正答率は、県平均より3ポイント程度高く、「書く」「伝統的な言語文化と国語の特質」領域は、県平均より高い。 ●「話す・聞く」の領域、修飾・被修飾の関係の問題、優れた叙述に注意して読む問題に課題が見られる。	・相手の意図をつかみながら聞くこと、話の構成や内容を的確にして話すことに重点を置いて指導していく。 ・修飾・被修飾の関係について、児童が取り組みやすいように工夫して繰り返し取り上げていく。 ・書かれていることを整理・要約し、優れた叙述に着目して自分の考えをまとめさせる。
	算数	○平均正答率は、県平均より9ポイント程度高く、全領域とも県平均より高い。特に、「量と測定」「図形」「数と計算」領域は高い。 ●小数÷小数で商と余りを求める問題、数量の関係を表から読み取る問題に課題が見られる。	・小数の計算では、答えを予想して解くことや生活場面に置き換えて考えることを大切にし、わり算ではたしかめの式に当てはめて考えるように指導する。 ・2つの数量の関係の学習では、絵や図を書いたり言葉の式で表したりして関係をみつけさせるようにする。
6年	国語	○平均正答率は、県平均より7ポイント程度高く、全領域とも県平均より高い。特に、「伝統的な言語文化と国語の特質」「書く」領域は高い。 ●文章の内容を的確におさえて読む問題に課題が見られる。	・説明文の読み取りをていねいに行い、文章の関係を的確に押さえて要旨をとらえさせる。 ・新聞等を活用して文章の内容や要旨、書き手の意図を理解できるようにさせる。
	算数	○平均正答率は、県平均より5ポイント程度高く、全領域とも県平均より高い。特に、「図形」領域は高い。 ●計算の順序の問題、円グラフを読み取り比較量を求める問題に課題が見られる。	・計算の順序についての問題を計算大会等で繰り返し取り上げる。 ・割合を表すグラフの特徴を理解させ、社会科の学習で扱ったグラフや身近な事項を取り上げ、関連付けて指導する。

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

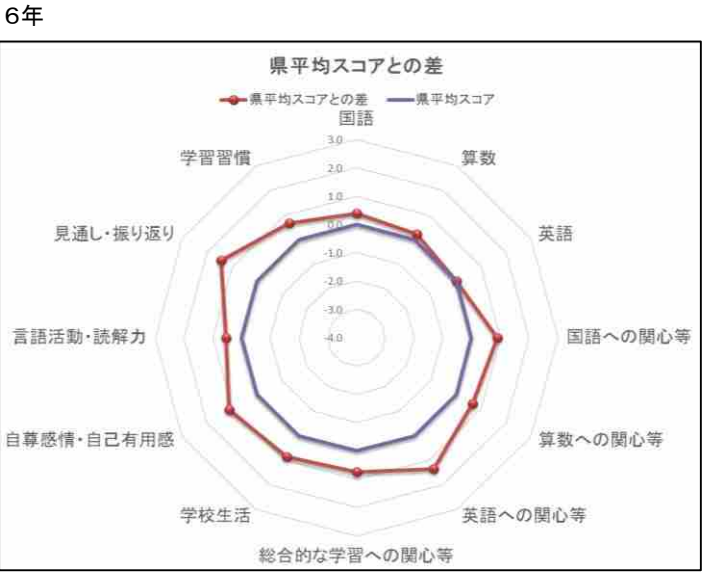
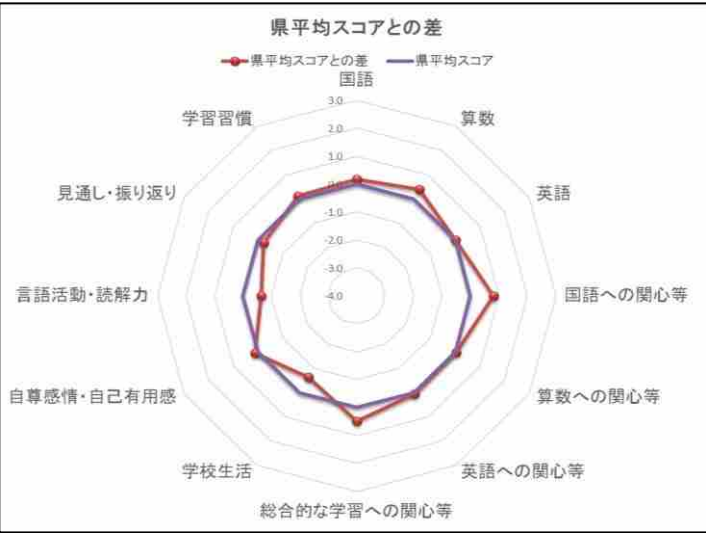
		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○学習規律が守られていると思う児童、話し合い活動で自分の考えを深めたり広げたりできていると思う児童の割合は県平均より高い。 ●授業では友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う児童の割合、自分の考えを発表する機会をあたえられていると思う児童の割合は、ともに3/4で、県平均より低い。	・学級全体で話し合う場を多くもつとともに、自分の考えを書かせてから話し合わせたり、グループやペア学習を活用して友達に説明する機会を増やしたりする。
	家庭学習に関わる事項	○平日、家庭学習を1時間以上している児童の割合は約7割で県平均より高い。 ●家で宿題をしている割合は約9割、授業の復習をしている割合は約6割で、県平均よりやや低い。	・家庭学習について、個々の状況を把握し、児童が関心・意欲をもって取り組むことができるよう工夫する。漢字・計算大会に向けて自分で今までの学習内容を振り返りながら学習していく習慣をつけていく。
6年	授業改善に関わる事項	○学習規律が守られていると思う児童、授業の最後に学習したことを振り返る活動をよく行っていると思う児童は、全員である。 ●図書館などの本を使って学習する授業は好きだと思う児童は県平均程度だが、約7割にとどまっている。図書館に週1回以上行く割合は県平均より低い。	・図書館使用の学年の時間を効果的に使い、図書館を活用した授業を計画的に実施することで、考えを広げたり深めたりできるようにする。
	家庭学習に関わる事項	○平日、家庭学習を1時間以上している児童の割合は約85%で県平均よりかなり高い。 ●平日、家でテレビゲーム等を1時間以上している割合は、県平均より高く、児童の6割弱である。	・メディアとの接し方・活用の仕方について、児童への指導と家庭との連携を強化し、より良い家庭での過ごし方ができるようにする。

平成31年2月15日

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果



(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	66	64
	松江市	63	55
	島根県	63	55

受検者数
5年生 39 人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	74	63
	松江市	69	60
	島根県	67	59

受検者数
6年生 34 人